

つなげよう つながろう ふたさばのわ



表紙は双葉町老人クラブ連合会
スカットボール大会の様子



▶ 一自治会 活動レポート一 ～双葉町県南双樹会～(P2) 双葉町老人クラブ連合会 スカットボール大会(P3)

- ▶ ふたばファンクラブ まちあるきツアー(P4)
- ▶ 標葉祭り・ふくしま駅伝 応援メッセージありがとうございました!(P5)
- ▶ スマイルフォト・双葉町の文化財図鑑(P6) ▶ 中野地区復興産業拠点 立地企業の紹介(P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさばミニコラム・今月のオフショット(P8)

■発行：双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集：双葉町復興支援員(ふたさば)

インターネットでも つなげようつながろう ふたさばのわ

町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>



一自治会

活動レポート

～双葉町県南双樹会～

10月29日、県南双樹会の皆さんが、双葉町と富岡町、相馬市をめぐるバスツアーを行いました。その中でも今回は、双葉町で東日本大震災・原子力災害伝承館を見学する様子取材させていただきました。

県南双樹会の皆さんは、以前から町内を訪れるツアーを計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期が続いていました。感染防止対策を行った上でついには開催された今回のツアーで、皆さんは展示を見て、震災当時のことを思い出し、思い出話を交えながら館内を見学しました。



久しぶりに自治会でのツアーができて嬉しいです。自治会の活動自粛中には会えなかった人とも今日やっと会えたりして、みんな良いリフレッシュになって楽しんでくれたのではないかなと思います。伝承館の展示の中で一番印象に残ったのは、はじめにあるシアターの上映です。福島の話で語られる話は、ぐっと心にくるものがありました。今もまだ新型コロナウイルスの感染防止対策をしっかり行っていないかなければならない時期ですが、年末の餅つき等少しずつ自治会の活動を以前と同じように戻していけたらいいなと思います。



自治会長
館林 孝男さん

参加者の声

震災の時の事を思い出して悲しくなりました。

世界中の人に福島で起きた事を知ってもらいたい。

震災時の事はずっと覚えているけど、より鮮明に思い出した。



双葉町老人クラブ連合会

スカットボール大会

10月28日、白河市中央老人福祉センターでスカットボール大会が開催されました。

スカットボールとは、スタートラインからボールをスティックで打ち、得点穴に入れて点数を競うゲームです。この日は双葉町老人クラブ連合会の皆さんにとって約1年半ぶりの活動で、参加した14人の皆さんは久しぶりの集合を喜び、楽しそうに話をしながらゲームを進めていました。初めてスカットボールを体験するという方も多く、最初はできるか不安だと話されていた皆さんも実際にゲームが始まると、得点穴にボールが入らない時には「惜しい！」「もうちょっとだったのに！」「その場にいる全員で残念がり、得点が入ると「おおー！」「すごいー」などと歓声が湧き起っていて、会場は終始にぎわっていました。参加者の方に感想を伺ってみると「なかなか入らないもんだなあ」「力が弱くても強くてもだめだから難しい！」「と苦戦しながらも楽しそうに取り組んでいました。



スカット台



スティックとボール



優勝した
大泉トシ子さん



初めてやったけど楽しかったです。婦人会でグラウンドゴルフはやったことがあったけどスカットボールは初めて。自分でも優勝すると思っていたのでびっくりしました。実際にやってみて、力を入れるとボールを弾いてしまうので、力をあまり入れない方が良いのかなと思いました。老人クラブにはなるべく参加するようにしています。今日も楽しくてはしゃいでしまいました！皆さん高齢の方が多く、今後やるにもスカットボールがちょうど良いと思います。

今年から初めて老人クラブに参加したけどとても楽しかったし、まさか準優勝できるとは！スカットボールはやったことがなかったので心配だったけど、実際にやってみたら本当に楽しかったです。老人クラブの中で若い人も高齢の人も、みんなと一緒に体を動かして楽しめるようなスポーツがあればまたどんどんやっていきたいなと思いました。そういう意味でもスカットボールはすごく良かったです。孫とも楽しめそうだなと思いました。

準優勝した
佐々木寿美子さん



まよちあろき ツアー



10月23日、双葉町内で双葉町のまちづくり会社一般社団法人ふたばプロジェクト主催の「ふたばまよちあろきツアー」が開催されました。これはふたばファンクラブ会員限定イベントで、双葉町の歴史や震災のこと、双葉町の現状について実際に町を歩きながら学ぶというものです。ふたばファンクラブには双葉町が好きなた方や関心がある方なら誰でも入会することができまます。この日の参加者は15人でした。

まちあるきツアーのルートは、JR双葉駅旧駅舎からスタートし、以前ふたばのわでも紹介したプロジェクト「FUTABA Art District(フタバアートディストリクト)」で描かれた壁画や消防団屯所、初發神社など町の中やJR双葉駅西側地区住宅団地が建設される様子を見て回るといったものでした。各ポイントで立ち止まり、ふたばプロジェクトのスタッフが都

度その場所についての説明を行いました。最後に質問の時間が設けられ、参加された皆さんは町への帰還のことやインフラ整備状況、町のために何かできることはあるかなど積極的に話に参加されていました。

ふたばプロジェクトの那須さんはイベント開催の経緯について、「ファンクラブ会員の方から、町内ツアーや町の現状を知りたいとの声が以前よりあったので今回開催しました。震災から10年が経過し、風化をさせてはいけないという思いがあり、実際に町を見ていただいた人には、双葉町の現状や抱えている課題と一緒に向き合ってもらって、ぜひ双葉町を知らない人にも拡散してほしいと考えています」と話していました。今後も花植えやJR双葉駅前のイルミネーション点灯など、双葉町内外へ向けたイベントが定期的に行われる予定です。

千葉から来た参加者

一度1人で双葉町を訪れた時はどこに何があるかいまいち分からなかったけど、今回参加してみて自分だけでは分かり得ないことや、この先町がどうなっていくのかなどを説明してもらってすごく分かりやすかったです。この先どのように町が変わっていくのか楽しみ。また来たいなと強く思いました。

参加者の声

東京から来た参加者

実際に町のことを一つ一つ説明してもらいながら歩いて、とても分かりやすかったです。今後も双葉町に関わっていきたいと思います。



ふたばファンクラブへの加入方法など、詳しくはタブレットやスマートフォンでQRコードを読み取ってご覧ください。



標葉祭り



11月6日、道の駅なみえで標葉祭りが開催されました。このイベントでは、双葉町・浪江町・大熊町・葛尾村の各地の伝統芸能等が実演されたほか、特産品の販売や屋台等も出店され、多くの方が会場に足を運んでいました。双葉町からは標葉せんだん太鼓保存会が出演し、迫力ある演奏を青空に響かせていました。

巨大ダルマ引きは、東が勝てば家内安全と商売繁盛、西が勝てば無病息災と身体堅固の1年になるとされ、会場を訪れた皆さんによって綱が引き合われました。3本勝負の結果、2勝1敗で西に軍配が上がり、会場は大いに盛り上がりを見せていました。



ふくしま駅伝 応援メッセージ ありがとうございました!

ふくしま駅伝に参加する選手の皆さんへの応援メッセージの募集にご協力いただき、ありがとうございました。各避難先から、計76件ものメッセージが集まりました。残念ながら出場選手の確保が難しく、今年のふくしま駅伝に双葉町チームは不参加となってしまいましたが、出場予定だった皆さんにメッセージをお届けするため、双葉町公式YouTubeチャンネルでは、すべての応援メッセージをまとめた動画を近日配信予定です。今回はお送りいただいたメッセージの一部をご紹介します。

全国の町民が応援しています!
双葉ガンバレ!!
伊澤 史朗

自己ベストを目指して!!がんばれ!
双葉町に希望の光(走り)を
見せて...! 舘下 明夫

よみがえれ双葉!!
がんばれ双葉!!
せんだん太鼓 今泉 春雄

さげすまで歯きりめねいぞ
がんばってください
やまね さより・しづき

頑張ってください!
M.K

頑張れ 双葉町チーム
最後まで歯きりめず
走り続ける様に
応援しています
トシちゃん

がんばれ
S

頑張ってください!!
応援しています!!
埼玉より

双葉町ガンバレ
京子

楽しんで
頑張ってください!
俊ちゃん



ふたばのお スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



10月28日(木)
双葉町老人クラブ連合会 スカットボール大会
(白河市)



11月6日(土)
標葉祭り(浪江町)

遺跡から見つかったのは、「薄手無文土器」と呼ばれ約二万二千年前の草創期から早期にかけて作られた土器です。続く早期では、条線や貝殻を用いて装飾された

縄文時代の時代範囲は明確には決まっていますが、今から約一万数千年前から始まり、二千数百年前まで続いたと考えられています。その時代は、草創期、早期、前期、中期、後期、晩期と六期に区分されます。

細谷木通沢遺跡は、細谷地区の海岸に近い微高丘陵上に占地しています。平成八年の試掘調査で、相双地域でも、最も古い時期に属する縄文土器が発見されました。

所在地 大字細谷字木通沢
時代 縄文時代 草創期～早期

細谷木通沢遺跡



▲早期の土器(関東系)



▲草創期(最上段)と早期の土器

底がとがつた形が特徴的です。縄目の模様のある土器が作られたので、その土器を縄文土器と呼んできましたが、研究が進むと、初期の縄文土器は縄目の模様がほとんどないことが分かってきました。

「田戸下層式」と呼ばれる関東地方に特徴的な土器が出土しています。また、「日計式」など東北地方特有の土器も出土しました。この頃の土器は、植物繊維を含む、底がとがつた形が特徴的です。

双葉町の文化財図鑑

Vol.12



今月の情報掲示板はお休みします

今月の紹介企業①

JFEエンジニアリング株式会社

『「くらしの礎」を創り、担い、未来へつなぐ』を企業目標とし、世界・日本中で日々活動している会社がJFEエンジニアリング株式会社です。

東日本大震災発災以降、岩手県・宮城県・福島県で復興事業に積極的に参加し、住民の皆さまのご帰還、生活・笑顔が戻ることに寄与出来るよう尽力してまいりました。特に福島県の復興事業には注力しており、福島復興支店を設置しました。減容化事業に限っても、葛尾村・伊達郡・南相馬市(2カ所)・楡葉町で浜通り地区復興に携わり、今回は双葉町において同事業を推進中です。

今後とも双葉町復興の一翼を担うべく、地元双葉町の町内企業と協力の上、尽力してまいります。



JFE エンジニアリング 株式会社

運営責任者 横瀬 克則さんの声



双葉町仮設処理第二施設(廃棄物処理その2業務)で運営責任者を任されている横瀬です。

ご存知の通り、本事業の核となる減容化施設が帰還困難区域内に立地しているため、物流(輸送)業者は直接荷物を運搬していただけない状況にあります。その中で事業運営継続を図るには、どうしても帰還困難区域外でかつ近隣に保管機能を持った物流センターが必要となります。そこで双葉町様に相談、ご提案いただいたのが中野地区復興産業拠点への物流センター立地です。

昨年9月稼働開始から現在まで、中野物流センターの活動はJFE・前田JVの事業運営を支え続けております。また最近周囲にも新たな立地企業も増え始めており、中野地区全体で双葉町の復興への歩みを加速していければと考えております。

今月の紹介企業②

日鉄エンジニアリング株式会社

当社を代表企業とする特定共同企業体が施工した双葉町仮設処理第一施設(廃棄物処理その1業務)(以下「本プロジェクト」)は、2020年2月27日に環境省主催で「火入れ式」が現地にて執り行われ、稼働を開始いたしました。本プロジェクトは、双葉町内の津波がれき、被災家屋等の解体に伴い発生する廃棄物、除染作業に伴い発生する可燃性廃棄物、及び中間貯蔵施設内に保管されている可燃性廃棄物等の処理を行うための仮設処理施設(焼却施設及び焼却灰処理施設)で廃棄物処理を行う事業となります。その中で当社は仮設焼却施設である「シャフト炉式ガス化溶融炉」(以下「シャフト炉」)の運営業務を担っております。

当社は、岩手県釜石市及び福島県広野町においても、東日本大震災による災害廃棄物及び除染廃棄物を対象物とした仮設処理施設を今回の福島県双葉町向けと同じ「シャフト炉」で整備・運営した実績があります。当社「シャフト炉」は、一般廃棄物処理の溶融方式では国内最多・最長稼働の実績を有し、長年の実績に裏付けられた稼働安定性と、多種多様な廃棄物に対応する処理能力により、大幅な減容化が実現できます。



新日鉄・クボタ・大林・TPT 特定共同企業体

東日本大震災の時は、岩手県釜石市沿岸部で新設のごみ処理施設建設に従事し、施設引渡直前に被災しました。今でも、防潮堤を破壊し陸地へ迫ってくる津波の映像が忘れられません。それ以来、釜石市、福島県広野町、及び双葉町の災害廃棄物・除染廃棄物処理(施設建設・運営・解体)業務を担当しております。JV(日鉄エンジニアリング(株)、クボタ環境サービス(株)、(株)大林組、東京パワーテクノロジー(株))として中野地区への立地(事務所設置)は、双葉町内に保管されている災害廃棄物・除染廃棄物等の処理を地元企業の方々の協力をいただき、迅速に進めると共に、廃棄物処理事業を通して、双葉町の復興・住民帰還に少しでも貢献したいとの思いでした。今後ともよろしくお願いいたします。

運営責任者 越田 仁さんの声



※撮影時のみマスクを外していただいております。

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

令和3年11月26日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.12~0.23
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.12
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.07
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.06
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.06
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.06
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.06
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.06



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

原子力規制委員会ホームページより

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 11月26日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.34
新山	新山公民館	—	0.15
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16
新山	双葉南小学校	—	0.16
新山	双葉中学校	—	0.16
新山	県立双葉高等学校	—	0.18
新山	中央公園	—	0.19
下条	双葉総合公園	2.60	0.54
下条	双葉町役場	—	0.18
郡山	郡山公民館	1.48	0.29
細谷	細谷公民館	—	0.29
三字	三字公民館	2.53	0.14
山田	山田農村広場	24.47	3.08
石熊	石熊公民館	12.10	1.44
長塚	双葉町体育館	6.25	0.44
長塚	長塚二公民館	3.26	0.20

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 11月26日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.21
長塚	町西住宅	—	1.21
長塚	JA ふたば北部営農センター	—	0.98
長塚	双葉北小学校	—	0.30
長塚	ふたば幼稚園	—	1.04
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.26
長塚	双葉町児童館	—	0.18
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.23
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.34
寺松	寺松公民館	3.46	0.72
渋川	渋川公民館	1.48	0.32
鴻草	北部コミュニティセンター	4.30	0.51
両竹	両竹公民館	0.54	0.07
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04

全国及び福島県の空間線量測定結果については
原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。
<https://www.irms.nsr.go.jp/nra-ramis-webg/>

Futasapo Mini Column ふたさぽミニコラム

新型コロナウイルス感染拡大の状況下で「家の中でできる新しい趣味」にあれこれ手を出してきました。ここ最近熱中しているのが、ペーパークラフトです。100円ショップなどで入手できるペーパークラフトバンドという紙製のバンドを編み込んで、簡単なカゴを作ります。時間は少しかかりますが、単純作業なので無心になってひたすら作業を進めることができます。これからも色々なものを作りたいなと思っています。



前林 菜美

今月のオフショット

シェアサイクルに
乗ってきました!



とある撮影でふたさぽが双葉町内の
シェアサイクルを利用しました。
数年ぶりの自転車でしたから、天気もよく、
気持ちのいいサイクリングができました。

